

特集

計画づくりと評価

保健師も積極的に 関わろう！



健康増進計画，母子保健計画，介護保険計画など，各種の保健医療福祉計画が自治体で策定されている。そして計画にもとづいた評価を行うことは，事業の発展には欠かせない。

保健師はこれまで計画づくりに積極的に関わることは多くはなかったが，これからは住民や行政内の各部署と連携し，事業計画に関わることが求められる。保健師が計画づくりとその評価に参画する意義を，健康増進計画の実践事例とともに考える。

●「計画づくり」とその評価

保健師が参画する意義と必要性を考える

●「評価する」ということ

PDCAサイクルを活用する視点から

●3つの組織が軸となり推進した健康づくり計画

「新健康おおぶ21プラン」の取り組み

●住民・関係機関とともにづくりあげた健康増進計画

「元気トントンおおふなと健康チャレンジプラン」の取り組み